

学校教育ビジョン

教育目標 「知・徳・体の調和のとれた心豊かで逞しい児童の育成」

- めざす学校像 ・一人一人が尊重され、「個」が輝く学校（学校の存在意義）
・学び合い、個々の資質・能力を伸ばす学校（学校で学ぶ目的・意義）
・児童、保護者、地域の方々から愛され、信頼される学校（学校のあるべき姿）

授業力の向上

心の力の育成

社会性（資質と能力）の育成

郷土の教育力の活用

「知・徳・体の調和のとれた心豊かで逞しい児童の育成」

Main evaluation table with columns: 評価の項目, 今年度の重点目標, 具体的取組, 主担当, 現状及び取り組み状況, 評価の観点, 実現状況の達成度判断基準, 備考, 判定結果(中間), 判定結果(最終), 今後の改善策. Rows include 1) 教育課程学習指導, 2) 生徒指導, 3) キャリア教育進路指導, 4) 保健管理, 5) 安全管理, 6) 特別支援教育, 7) 組織運営業務改善, 8) 研修, 9) 保護者地域との連携, 10) 教育環境整備.

学校関係者評価 ・規則正しい生活習慣の確立に関して、テレビの視聴時間やゲームをする時間の長さが気になる。学校側もメディアコントロールについての取り組みを育友会と連携して啓発されているが、なかなか結果に表れていないようだ。今後とも粘り強い取り組みを期待する。
・家庭学習の充実が、D評価で気になる。今年度から始められた個別最適な学習の取り組みと併せた宿題のあり方について、来年度に向けての学校側の明確な方針に期待したい。保護者への周知も願っている。
・コミュニティスクールの本格的な取り組みに向けて、来年度以降も学校からの情報発信を積極的に行ってほしい。地域と学校との相互の情報共有を密にしていきたい。